

2 市民総ぐるみの防災体制の強化

※は経済対策等による令和6年度予算措置分を含む

(単位:千円)

(担当課)

	○ 災害時の情報収集・伝達手段の強化	17,157	危機管理防災本部
<拡充>	・避難情報の自動発信ツールを拡充して、迅速で正確な情報を発信		
<拡充>	・気象情報や各部局からの被害情報の収集を効率化		
	・高齢者世帯等の固定電話に避難情報を一斉配信		
	・「ながおかDメールプラス」で防災情報を発信		
	・局地的な気象情報を迅速に収集し市民に周知		
	・津波情報の収集と発信		
	○ 地域防災力の強化	39,735	危機管理防災本部 下水道課
	・協働による避難所運営体制づくりをモデル地区で実施		
	・自主防災会の活動と資機材更新を支援		
	・地域防災リーダーを育成		
	・女性の視点と多様性に配慮した防災対策を推進		
	・地域防災計画を改定		
	・雨水貯留タンクや防水板の設置費を助成		
	○ 防災タイムラインを活用した避難行動検討の支援	13,388	危機管理防災本部
	・市民の避難行動の検討や学校での防災教育を促進		
	・要配慮者の利用・入居施設での避難行動の検討を支援		
	○ 避難行動要支援者の支援	23,860	福祉総務課
	・作成支援システムを用いた計画管理と分析による支援を強化		
<拡充>	・個別避難計画の策定対象地域を拡大して災害時の安全を確保		

○ 「まちなか防災サイン」の整備	4,000	危機管理防災本部
・ 電柱に洪水時の浸水深を表示し、地域の主体的な避難行動の検討を支援		
○ 道路高架区間等を活用した緊急避難施設の整備	2,200	土木政策調整課
○ 長岡地区河川防災ステーションの運営	1,491	河川港湾課
○ 避難所の環境整備 ※	13,945	危機管理防災本部
【新規】 ・ 新潟県避難者支援システムを導入	< 補正予算分 >	
【新規】 ・ プライバシーに配慮した避難所の環境を整備	97,000	子ども・子育て課
・ 女性、乳幼児等への対応（生理用品、おむつ等を常時備蓄）		
【新規】 ○ 物資備蓄倉庫等の配置適正化	3,900	危機管理防災本部
○ 浸水対策の強化	76,000	下水道課
【新規】 ・ 学校町雨水貯留施設を整備、千秋が原ポンプ場の排水機能を強化		
○ 河川環境の整備・保全	305,918	河川港湾課
・ 宅地浸水を解消するため、河川や排水路を整備		地域建設課
< 拡充 > ○ 中小河川の洪水ハザードマップの作成	19,200	危機管理防災本部

<p>○ 消防力の強化・充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 栃尾消防署の移転整備及び女性職員の勤務環境を整備 (総額8億2,500万円 令和6～7年度継続事業) ・ 38m級はしご車の更新による中高層建物火災への対応力を強化 ・ 消防救急デジタル無線の更新による災害・救急対応能力を強化 【新規】 効果的な情報発信が可能な災害対応アナウンサードローンに更新 【新規】 越路出張所設備等の整備に着手 (ホース乾燥塔更新ほか) 【新規】 消防団員の個人防火装備を整備 (防火衣・防火帽の計画的な更新に着手) <p>○ 原子力防災の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市町村研究会の活動を通じた取組 ・ 地域防災計画・避難計画を改定 ・ 原子力防災訓練を実施 ・ 大学や民間団体と連携した出前講座を実施 <p>○ 中越大震災の経験の継承</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 震災メモリアル施設の運営を支援 ・ 青少年への防災教育を実施 	<p>1,772,026 消防本部総務課</p> <p>14,072 原子力安全対策室</p> <p>71,164 地域振興戦略部</p>
---	---

合 計 2,475,056